

心肺蘇生法の手順



- 心肺蘇生 (CPR)**
- ◎ 直ちに……胸骨圧迫を30回行う。場所は、胸の真ん中を両手で押す。
 - ◎ 強く……成人は5cm以上で6cmを超えないよう圧迫、押したらしっかりと胸を元に戻す。
 - ◎ 早く……テンポは100回～120回/分。
 - ◎ 絶え間なく……中断を最小に、10秒超えないようにする。

- ◆ 人工呼吸ができる場合……心臓マッサージ(胸骨圧迫)30回+人工呼吸2回(1回1秒)
これを交互に繰り返す
 - ◆ 人工呼吸ができないか、ためられる場合……胸骨圧迫のみ
心肺蘇生はなるべく複数人で助け合う。
- * 窒息・溺水・小児の心停止などの場合……人工呼吸を組み合わせることが望ましい。

電気ショック必要あり

電気ショック必要なし

- 電気ショック1回行う。AEDパッドはそのまま電源切らずに
- 電気ショック後は、直ちに心肺蘇生再開
- 胸骨圧迫30回→人工呼吸2回
5サイクル(2分間)
- 以後、心肺蘇生とAEDの手順を繰り返す

- AEDパッドはそのまま、電源も切らず
直ちに心肺蘇生再開
- 胸骨圧迫30回→人工呼吸2回
5サイクル(2分間)

* AEDは、救護車に1台、グラウンドに1台置いてあります。

表面あり